

月刊

ひでかじ

5
2012
2013

4月8日に初台 The DOORS にて、CD制作大口ビックなスポンサー企画の打ち上げ会が行われました。参加メンバーは橋本・小川・清水・香取・白石・森の6名。いつもの客席には、横ではなく縦2列に向かい合わせで椅子が置かれ、その間にテーブルが置いてあります。ステージ階段前にも椅子が置かれ、そこには高橋Pが座り、右手側にメンバー、左手側にスポンサーの方が座るので、なんだかメンバーとお見合い状態的な感じでした(^^;)。杏奈ちゃんの「レコーディング終了しましたぁ。かんぱ〜い。」の音頭で打ち上げ会が始まります。本来なら全部終わってから打ち上げですが、まだ最終作業のマスタリングとかが残っていると(^^;)。レコーディングで印象に残ったことは、「これまででは、何回か披露した後にレコーディングしていたけど、今回はステージでも披露していなく、プロデューサーにも見てもらっていない曲などもあって不安があった」と杏奈ちゃん。その中でも自分でできる範囲でどうやって表現したらよいか、など考えたりする機会があったから良かったかなと思うのと、もっと歌いこめばもっと上手く録れたかなという悲しい感じもあるけど、その時の自分のレベルということで受け止めているとのこと。杏奈ちゃんはニュアンスがだせるようになったということで評価していると高橋P。ニュアンスというのは「痛い」というのがあったら、「痛い!」という雰囲気を出せるかどうかで、そういうことが今後の課題かなと思っているそうだ。初めて自分の曲をもらった花梨ちゃんは、「スポンサーの方が来ているので、普段のレコーディングと違って良いところを見せたいと、いつもよりは練習をしたけど、自分の力を思っていた以上に発揮できなかったから、次もまたみなさんに来ていただきたい」とのこと(^^;)。「全部が分からないことだらけで、先輩たちの歌が上手くてすごいと思ったので、練習して上手くなりたい」と朱里ちゃん。「レコーディングに行って最初に聴いた曲が愛沙ちゃんの『おまじない』という曲」と結菜ちゃん。愛沙ちゃんに聴いたら、その曲をプロデューサーに聴いてもらうのも初めてということだったのに、自分のものにして歌っていたので、自分もそうなりたと思ったそうだ。優花ちゃんは「私のソロ曲で『It's Only Love』があるけど、いけたと思っていたけど、聴いているうちに問題点をいろいろ言われてダメだったみたいで杏奈さんに変わったところもあるので、次回はそういうことがないように頑張りたい」と思ったそうだ。美香ちゃんは「作り手として、こういうふうにしたい、こういうものを皆さんに届けたいという思いでディレクションをしていて、できるだけベストなものをという思いで作っているので、その過程を見てもらい、CDが完成して商品になった時に今までとは違う思いが皆さんから生まれたら嬉しいと思う」とのこと。一緒に作ったという感覚が持てたのは嬉しかったそうだ。その後も高橋Pを挟んで話は進み、現在 SKi のドキュメンタリー映画を製作している小野さん・高沢さんからの感想や裏話もありました。ここで1曲聴いてみましょうかと、愛沙ちゃんの『おまじない』をみんなで試聴します。その曲ができあがるまでのエピソードも紹介されました。次に『PROTESTRE』を聴いたところで終わりの時間も来たということで、最後に各メンバーからの感想があり、「最後の締めは小野さん」と高橋Pから指名され、「映画は2バージョン作成していて、みなさんの期待にそえるものを作りますので、最後までおつきあいよろしくお願いします」と最後に締めて終了しました。



美香・優花・結菜
花梨・杏奈・朱里

4月14日に初台 The DOORS にて「小川杏奈 18 歳のお誕生日会」が行われました。「良い子の日」の15日が誕生日の杏奈ちゃん、1日早い前祝いのパーティとなりました。この日はあいにくの天気で、晴れ女だと思っていたのに…と杏奈ちゃん。明日晴れれば私じゃない…ということで、杏奈ちゃんの容疑は見事晴れました(^^)。18 歳を迎えるにあたって、毎年お誕生日会を開いていただいて嬉しいけど、年は取りたくないなぁというのが正直な感想と杏奈ちゃん。昔は誕生日が来るのが楽しみだったけど、今は「もう〇日でいやだなぁ」と思うとか。18 歳になると免許が取れるけれど、絶対に取りたくないとのこと。ヌケていてドジなので、車庫入れでガーンとやったり、誰かを怪我させたりするかもしれないので取らないでおこうかなと思うとのこと。「私の運転の車に乗りたと思った方はごめんなさい」と謝ります(^^;)。18 歳は大人だなぁと思うけど、見た目がどう見ても 18 歳じゃないと杏奈ちゃん。入学式の日に部活の勧誘のピラを配っていて、これはまずいと思って避けて、「一枚ももらわないで帰れました。イエーイ！」と喜びます。でも、一枚くらいもらった方が面白いと友達に言われて、その面では腕を磨かなきゃと思ったとか。メンバーに話したら朱里ちゃんが共感してくれたそう(^^;)。17 歳と 18 歳の違いは、周りの人たちが将来について考え出す時期で、大学に向けて勉強する人もいて、みんなオトナになるんだなぁと淋しい気分がしたとか。真剣に考えている人を見ると、どうしようかなぁと考えるとか。10 年後の未来を想像する授業があったけれど、想像できなかつたらしい。7 歳から 17 歳は高校生になっているんだろうなぁと想像ついたけど、これから想像するのは怖いけど面白いなぁと思うとのこと。「これからの抱負」というテーマはすごく苦手で、よく取材で目標や野望を聞かれたりするけれど「20 年祭に向けて頑張っていきたい」と頭をフル回転させて答えているとか。今日は BGM 用に CD を持ってきたけれど、中を空けたら CD が入っていなかったという、「漫画とかにありそうなことを実際にやってしまうのが私」とかで、ヌケているところと忘れっぽいところを直したいそう(^^;)。しっかりしたいと思うけど、ホントに直らないとのこと。そういうときは「またか」と笑って過ごしてくださいと杏奈ちゃん(^^;)。「1 年間を振り返って」は、去年の 4 月に高二になったことが嬉しかったと杏奈ちゃん。高一の中間に成績が落ちて心配だったとか。5 月は日比谷野外大音楽堂でライブを行ったことが嬉しかったそう(^^;)。でも、インフルエンザに掛かってライブに出れない時期もあったことが悔やまれるとのこと。6 月は仙台にぬくもり募金を届けに行き、施設の子供たちが最後まで手を振ってくれて、あの光景が忘れられないとのこと。7 月は相方の百加ちゃんとのラストライブを行ったこと。最後は涙をこらえるのが大変だったとか。8 月はまさかの眼帯アイドルデビュー。9 月はドキュメント映画の撮影スタート。10 月は全曲ライブがスタート。11・12 月はクリスマスイベントや FC ツアーなど土日は何かあって忙しかったとのこと。1 月は修学旅行で北海道へ行って初めてスキーをしたけど、リフトで転んで止めてしまったとか(^^;)。2 月はカウントダウンがありましたが、曲が多すぎて投票の 10 曲を選ぶのが大変だったらしい。3 月は新メンバーが入ったのと高三になれたことが嬉しかったそう(^^;)。そして、遂にこの曲を歌う日がやって来たと『18 才』を披露します。続いて、これからは私なりに前を向いて勇気を持って歩いていきたいと『明日への勇気』を披露。メンバーも飛び入りして杏奈ちゃんを祝福します。ケーキの火を吹き消しますが、一息では消せずに苦笑いの杏奈ちゃん。「これからはみんなのアイドルでいられるように元気に頑張っていきたい」と締めて、お誕生日会は終了しました。



同日に「SKI's Best Live Performance」公演が行われました。2月に行われたカウントダウンの上位 10 曲に毎回上位に入る曲や新曲を加えた“ベストアルバム”的なライブです。参加メンバーは美香・杏奈・花梨・優花・愛沙・結菜・朱里・まあや・あおい・友理奈の 10 名。メンバー紹介のテーマは「好きなことベスト 5」。友理奈ちゃんのベスト 5 は、5 位から犬と遊ぶこと・友達とおしゃべりすること・お出かけすること・音楽を聴くこと・アイドルの DVD を見て研究すること。成果が楽しみです。あおいちゃんは、寝ること・ケーキを食べること・洋服を買うこと・音楽を聴くこと・犬と遊ぶこと。かなりの犬好きの様子です。結菜ちゃんは、ショッピング・ガールズトーク・愛沙ちゃんを見ること(^^)・サッカー観戦・スターバックス。スターバックスは行くことから全部が好きとのこと。花梨ちゃんは、人間観察・ラーメンを食べること・お風呂で考え事をする事・ボーっとすること・勉強。一斉に「え〜〜〜」と突っ込まれます。愛沙ちゃんは、お買い物・寝ること・食べること・小説を読むこと・アニメを見たりゲームをすること。アニメの話をするとう目が輝きます。杏奈ちゃんは、占いをする事・友達と話すこと・洋服を探しにショッピング・お風呂に入ってゆっくり疲れをとること・両親のお手伝いをする事。疑問風に首をひねっている方がいたような(^^;)。優花ちゃんは、寝ること・食べること・ダンスを踊ること・ライブをすること・アイドル。他のアイドルさんを見るのも好きなようです。朱里ちゃんは、運動すること・お昼寝・お散歩・犬と遊ぶこと・歌って踊ること。楽しそうに踊っていますね。まあやちゃんは、友達としゃべること・携帯をいじること・御菓子を作ること・遊ぶこと・ヘアアレンジすること。メンバーの髪をいじることもあるのかな？ 美香ちゃんは、ショッピングやグルメ・マッサージに行くこと・昔の女優の写真集を見て研究すること・お風呂掃除・家族やペットたちとまったりすること。“殿堂入り”で「音楽」だそう。MC テーマは次の曲の内容について。最近のマナーで、電車に乗って携帯で大きな声で話している人がいるとまあやちゃん。優花ちゃんも電車でずっとお化粧をしていた人が気になったそう。その時は『ムカッ』としたのかな？ 恋をして、喉を通らないという経験をしたことがあると結菜ちゃんと美香ちゃん。『恋に無重力』は、そんな恋する気持ちを歌った曲とのこと。『ダンシングセブンティーン』は 17 歳の恋する気持ちを歌った曲ですが、その気持ちがわかると友理奈ちゃん。普段落ちついていっているけど、好きな人が出来ると積極的になってすごいなと思うとのこと。『My Generation』は、人の意見に惑わされずに自分のペースで行動するとのこと、マイペースな部分が「まあやちゃんみたい」だとか。『It's Only Love』は、最近一年って早いなあと思うことが多いけど、「1 日 1 日を後悔しないように生きていきたい」という思いを歌った曲だそう。『My Little Boy Friend』は、親と喧嘩しているときに 6 歳の施設の子に励まされて恋をするという曲、『おまじない』は、いつも良い日が来るといいなという可愛い女の子の気持ちを歌った曲らしい。後半は、カウントダウンのベスト 10 で、オープニングで披露した『STOP! STOP! STOP!』を除いた 9 曲(『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』『原発さえなければ』『悪魔・野田・TPP』『恋・青春・少女』『名もなき声に』『クルクル・ハンカチーフ』『清く正しく美しく』『黒い瞳』『地球に愛を』)を順番に披露。最後は「どんな時代も愛と平和の夢を持っていけば幸せになる」という曲『LOVE & PEACE』で終了しました。



美香・まあや・結菜・友理奈・あおい
花梨・愛沙・杏奈・優花・朱里

4月20日に乃木坂 Club CACTUS にて『『原発 Yes or No ?』 原発都民投票チャリティーライブ VOL.1』が行われ、制服向上委員会が出演しました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・愛沙・朱里の5名。この会場はフラットのホールでステージ設定が無く、立ち見のお客さんは自主的に少しスペースを空けていましたが、壁際に置かれた椅子席とは♪90cm～♪のような手を伸ばせば届くような距離で、メンバーも緊張したらしい(^^;)。いきなり脱・原発恒例となった寸劇から始まり、『悪魔 NO だっ! 民主党』を披露。この寸劇はCDにも収録されていて、どうやら一体化されている様子です。今回は曲中心でMCは少なめで、『SAVE THE CHILDREN』『PROTESTER』『は～い』『罪を憎んで』『ダッ! ダッ! 脱・原発の歌』と6曲を披露。これから多くの方にメッセージを届けたいと思いますと挨拶して、会場を後にしました。

同日に品川区立総合文化会館きゅりあん大ホールにて「さよなら原発 4・20 南部 1000 人大アクション 許すな再稼働原発よりいのちが大切」集会が行われ、橋本美香ちゃんが出演しました。美香ちゃんは『Memories』、『原発さえなければ』の2曲を披露しました。この集会には650人の方が集まり、原発の再稼働は許さないと宣言していました。

4月22日に初台 The DOORS にて「桜咲くスプリングライブ」が行われ、制服向上委員会が出演しました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・愛沙・朱里の5名。JK21 との対バンライブも3回目で、すっかり打ち解けた様子です。まずはコラボで『花』を披露。JK21さんは関西発!のアイドルユニットで、曲紹介の「はな」の語尾が上がるか下がるかで、受ける印象が変わるのも面白いですね。続いてSKiのライブコーナーへ。『は～い』でお客様の心を掴んだ後にメンバー紹介。テーマは「自信を持って“は～い”と答えられる教科と学校の嫌なところ」。勉強が苦手で、「わからないところがある人」と言われたときに自信を持って「は～い」と手を挙げられると朱里ちゃん。ノートを取らないと眠くなる授業が苦手とのこと。文系なので国語と英語が得意と愛沙ちゃん。先生の滑舌が悪いところが苦手とか。「すべて“はいっ”と答えられますと杏奈ちゃん。「嘘だ～!」と花梨ちゃんに突っ込まれます。学校の嫌なところは、3年生になって教室が昇降室から遠くなったので、朝から疲れるのが嫌だとか。歴史系が得意と優花ちゃん。すぐ寝ちゃうところが嫌な感じとか。得意な物がないけれど、強いて言えば家庭科が得意と花梨ちゃん。移動教室が多いところが嫌いそう。『SAVE THE CHILDREN』を披露した後、「特別に私たちの最近のことを…」と告知を。「特別ですよ!」と念を押します(^^;)。『恋・青春・少女』『うちまたブギー』を披露した後、プレゼントコーナーでじゃんけんを買った方にサイン色紙とポラを進呈。ゲットした方の気持ちになって『ばんざい 万歳』を披露。更に『地球に愛を』『クルクル・ハンカチーフ』で盛り上がりました。続いてコラボコーナーで、『うちまたブギー』『恋のキセキ』を一緒に歌いました。後半はJK21さんのステージでライブは終演しました。その後の物販では「親から言われて“は～い”と答えられること」をリサーチ。「ご飯できたよ～」と答えるメンバーが続出します(笑)。杏奈ちゃんは、幼稚園に行くのが嫌でだだをこねていたら、「ポケットの中にママがいるから不安になったらポケットを叩いて」と言われて「わかった～」と安心して通園していたというホッコリを聞かせてくれました。



森朱里・香取優花
宮野愛沙・小川杏奈・清水花梨

制服向上委員会
35th CD ALBUM

THE PROTESTER

2012.5.1
ON SALE



【protester】

【名】 抗議する人、意義を唱える人



【誤】 プロのテストを受ける人ではありません（笑）

